

## 第2学年 国語科学習指導案

平成30年12月12日(水) 6校時

2年3組 児童22名(男11名 女11名)

授業者 西内 由紀

- 1 単元名 「教えてあげよう おもちゃの作り方」  
～教え方名人になろう～  
教材名 『「おもちゃ教室」をひらこう』(東京書籍2年)

### 2 単元について

#### (1) 児童観

本学級の児童は、5月に「ことばで絵をつたえよう」の単元で、順序を表す言葉を使いながら説明することや、位置や大きさ、向きなど、聞き手に伝わるような言葉を使って説明することを学習している。また、「たからものをしょうかいしよう」の単元では、「始め」「中」「終わり」の組み立てで整理して話すことを学習した。

4月実施のCRTでは、4つの観点のうち、話す・聞く力は他の領域に比べて一番低かった。普段の学習でも、自分の言いたいことが聞き手に伝わるように、適切な言葉を選んだり、内容ごとに話したりすることや、話し手の話の内容を正しく捉え、感想をもったり考えを深めたりすることには課題がある。

学校図書館の利用に関しては、1年生から図書館の本を読むことに親しんだり、学習に生かしたりする経験を積み重ねている。2年生の1学期には、植物図鑑を使って植物の秘密を見つけてはがき新聞を作った。11月には、「動物クイズを作ろう」の単元で、図鑑から質問や答え、答えの説明などの情報を抜き出す経験もしている。しかし、資料と文を照応させて読み解くことには慣れていない。

#### (2) 単元観

本単元のゴールは、1年生を相手に「おもちゃ教室」を開き、手作りおもちゃの作り方や遊び方をわかりやすく説明することである。昨年度、教わる側の体験をしている児童にとって、イメージがもちやすいゴールであると考えられる。

おもちゃの作り方や遊び方をわかりやすく説明するためには、内容のまとめりごとに、順序よく、大事なことを落とさずに、簡潔に話すことが必要である。さらに、相手の反応を確かめたり、実物を見せたりしながら話すなどの工夫も大切である。

本単元では、おもちゃ作りに必要な材料・道具・作り方・遊び方を簡潔にまとめた「おもちゃブック」を作成し、おもちゃ教室で活用した後、1年生にプレゼントすることになっている。「おもちゃブック」を書くための下書きとなるメモを書くことや、「おもちゃブック」を使って説明する活動が、事柄ごとに話したり、手順に沿って話したりする意識付けに役立つのではないかと考える。

#### (3) 指導観

第一次では、1年生を招待して「おもちゃ教室」を開き、「おもちゃの作り方や遊び方についてわかりやすく説明する」という学習課題を確かめる。どんな「おもちゃ教室」にしたいのかを考え意

欲を喚起するとともに、必要な準備を考え学習の見通しをもたせる。また、教師が作成した「おもちゃブック」を示し、具体のイメージをもたせる。

第二次では、図書館資料からおもちゃの作り方や遊び方について読み取った後、みんなで考えた観点をもとに「おもちゃ教室」にふさわしいおもちゃを精選する。観点は、4～5工程程度でできること、短い時間で作れること、作業が簡単なことなどが想定される。「おもちゃブック」を作成するには、必要な内容を短い文で書くこと、手順を番号で示すこと、1年生にわかりやすい易しい言葉を使うこと、絵をつけることなどを指導する。クラス内で説明の練習をする際には、違うおもちゃを選んだ友達に説明することで、作り方を知らない1年生の状況を想像して、説明が相手に伝わるかを確認する。さらに、タブレットを利用して自分の説明している姿を確認し、自己評価させたい。

第三次では、1年生を対象におもちゃ教室を開く。相手を変えて何度も説明する体験を通して、よりわかりやすい説明の仕方を工夫することができると思う。

本時では、図書館資料の中から「宙返りねこ」のおもちゃを共通教材として取り上げ、説明の練習をする。まず、作り方のバッドモデルとして作成した動画をもとに、なぜわかりにくいのかを考える。そして、1年生にわかりやすい説明をするために、おもちゃの作り方を順序よく簡潔に書き出したメモを作る。さらに、それをもとにおもちゃの作り方を友だちと練習する。これらの活動を通して、わかりやすい説明をする力を育てたい。

### 3 単元の目標

○手順に沿って話す事柄を順序立て、聞き手にわかりやすいように工夫して説明することができる。

～学校図書館の活動を通して付けたい力（本校系統表）より～

○情報からわかったことについて、簡単な構成を考え、絵や文章、クイズ作りなどでまとめる。

### 4 重点指導事項

【A話す・聞く(1)イ】 相手に応じて、話す事柄を順序立て、丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話すこと。

### 5 単元の評価規準

| 国語への関心・意欲・態度                              | 話す・聞く能力   | 言語についての知識・理解・技能  |
|---|---|--|
| ○おもちゃの作り方や遊び方を説明することに興味をもち、進んで説明しようとしている。 | ○わかりやすい説明の順序を考え、相手の様子を見ながら、話す内容や話し方を工夫して説明している。<br>【A話す・聞く(1)イ】 | ○言葉には、事物の内容を表したり伝えたりする働きがあることに気付いて話したり聞いたりしている。<br>【伝国(1)イ(ア)】 |

6 学習指導計画（全 11 時間）

| 次 | 時         | 学習内容   | 評価 |    |   |  |
|---|-----------|--|----|----|---|--|
|   |           |  | 関  | 話聞 | 言 | 評価規準【評価方法】   |
| 一 | 1         | <p>○学習の見通しを立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生を招待して「おもちゃ教室」を開き,手作りおもちゃの作り方や遊び方についてわかりやすく説明するという学習課題を確かめる。</li> <li>・どんな「おもちゃ教室」にしたのか,また,行うためにはどんな準備が必要かを考える。</li> <li>・『おもちゃブック』の有用性を知る。</li> </ul> | ○  |    |   | <p><b>関</b>手作りおもちゃの作り方や遊び方を説明する活動に関心をもち,進んで取り組もうとしている。</p> <p>【発言・ノート】</p>             |
| 二 | 2・3       | <p>○図書館資料を利用して手作りおもちゃの作り方や遊び方について調べ,それらが「おもちゃ教室」にふさわしいか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手作りおもちゃについて本で調べる。</li> <li>・みんなで考えた観点をもとに,学級として紹介するおもちゃを精選する。</li> <li>・紹介するおもちゃごとにペアやグループを編成する。</li> </ul>  |    | ○  |   | <p><b>話聞</b>みんなで考えた観点に沿って,図書館資料の中から,「おもちゃ教室」にふさわしいおもちゃを選んでいる。</p> <p>【発言・ノート】</p>      |
|   | 4<br>(本時) | <p>○共通教材「宙返りねこ」の作り方の説明の仕方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生にわかりやすい作り方の説明を考え,メモに表す。</li> <li>・メモをもとに説明する。</li> </ul>   |    | ○  |   | <p><b>話聞</b>よくわかる説明のためには,おもちゃの作り方を短い文で順序に気を付けて話すとういことに気付いている。</p> <p>【ワークシート・行動観察】</p> |
|   | 5         | <p>○自分が選んだおもちゃの材料・道具・作り方・遊び方の説明の内容を考え,メモを書く。</p>   |    | ○  |   | <p><b>話聞</b>自分が説明するおもちゃについて,説明に必要な事柄を落とさずに,順序よく簡潔にメモを書いている。</p> <p>【ワークシート】</p>        |

|    |   |  |   |   |  |  |
|----|---|--|---|---|--|--|
| 三  | 6   | <p>○メモをもとに「おもちゃブック」を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と道具, 作り方, 遊び方を伝える「おもちゃブック」の書き方を確かめる。</li> <li>・自分の紹介するおもちゃの「おもちゃブック」を書く。</li> </ul>                |   | ○ | <p><b>話聞</b>相手に伝えようとする意図をもち, 簡潔な文や順序を表す番号, イラストなどを使って, 「おもちゃブック」を書いている。</p> <p>【おもちゃブック】</p> |  |
|    | 7   | <p>○わかりやすい説明の仕方について考え, 練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おもちゃブック」に書いた内容をもとにわかりやすく説明する仕方について知る。</li> <li>・わかりやすく説明するための工夫を考え, ペアやグループで練習をする。</li> </ul> |   | ○ | <p><b>話聞</b>わかりやすい説明の仕方について考え, 順序立てて丁寧に説明の練習をしている。</p> <p>【発言・ノート】</p>                       |  |
|    | 8   | <p>○学級で「おもちゃ教室」を開き, 説明の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・互いに考えを出し合いながら練習する。</li> </ul>  |   | ○ | ○  | <p><b>話聞</b>わかりやすい説明をする工夫を考えながら, 話す練習をしている。</p> <p>【行動観察・動画】</p> <p><b>言</b>言葉には, 事物の内容を表したり伝えたりする働きがあることに気付いて話したり聞いたりしている。</p> <p>【行動観察・動画・ノート】</p> |
|    | 9<br>10   | <p>○1年生を対象に「おもちゃ教室」を開く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の反応を見ながらおもちゃの作り方や遊び方を説明する。</li> </ul>  |   | ○ |  | <p><b>話聞</b>相手の様子を見ながら, 話す内容や話し方に気を付けて説明している。</p> <p>【行動観察・動画】</p>   |
| 11 | <p>○「おもちゃ教室」を振り返り, 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おもちゃ教室」での説明を振り返る。</li> <li>・振り返って考えたことを発表し, 単元の学習を振り返る。</li> </ul> |  | ○ |   | <p><b>話聞</b>「おもちゃ教室」での説明で学んだことを振り返り, わかりやすく説明するための工夫の仕方を理解している。</p> <p>【発言・ノート】</p>          |  |

## 7 本時の学習（4／11）

### (1) 本時の目標

○1年生によくわかる説明をするためには、必要な事柄を落とさず順序よく簡潔に話すとよいことがわかる。

### (2) 本時の評価規準

【話聞】よくわかる説明のためには、おもちゃの作り方を短い文で順序に気を付けて話すとよいことに気付いている。

### (3) 達成基準（ルーブリック評価）

| A   | B  | C                  |
|---|--|--------------------|
| よくわかる説明のためには、必要な事柄を落とさずに順序よく簡潔に話すとよいことに気付き、メモをもとに説明をしている。 | よくわかる説明のためには、必要な事柄を落とさずに順序よく簡潔に話すとよいことに気付いている。 | よくわかる説明の仕方に気付いている。 |

### (4) 準備物

・教師の話の動画 ・教師の話の原稿 ・ワークシート

### (5) 学習の展開

|            | 主な学習活動<br>・予想される児童の反応   | ○指示・支援等 【 】評価規準<br>★支援を要する状況と判断される児童への手立て   |
|------------|---|---|
| つかむ<br>10  | 1 教師のおもちゃの作り方の説明の動画を視聴し、1年生にわかるか考える。<br>・なんかわかりにくい。<br>・説明が長い。  | ○ 1年生に「おもちゃ教室」を開くというゴールの活動を確認する。<br>○ 1年生の立場でバッドモデルである教師の話の話を視聴させる。<br>○ 2～3回視聴させる。 |
|            | 1年生によくわかる せつめいのしかたを 考えよう。                                       |   |
| 考えを持つ<br>5 | 2 原稿を読んで、教師の説明のどこを変えたらよいか考える。<br>・一人で、ワークシートに書き込む。<br>・ペアで共有する。 | ○ 教師の説明を文字に起こした資料を示すとともに、ワークシートを配布する。<br>○ 文に線を引いて考えさせる。<br>★ 気付いたことを書き込む方法を資料で示す。  |

|                        |   |  |
|------------------------|---|--|
| 学<br>び<br>合<br>う<br>15 | 3 1年生にわかりやすい説明を考え、メモに表す。                | <p>★短くする、順番に気を付ける、などの視点ごとに考えさせる。</p> <p>○作り方を短冊に書き、順に並び替えができるようにする。</p> <p>○番号を使って箇条書きをすることの有用性に気付かせる。</p>         |
| ま<br>と<br>め<br>る<br>8  | 4 メモをもとにおもちゃの作り方の説明をする。<br>・ペアで説明を聞き合う。 | <p>○メモを見ながら話すといよいことを知らせる。</p> <p><b>話聞</b>よくわかる説明のためには、おもちゃの作り方を短い文で順序に気を付けて話すといよいことに気付いている。</p>                   |
| 振<br>り<br>返<br>る<br>7  | 5 授業の振り返りをする。                           | <p>○「よくわかるせつめいをするためには」というリード文を与えて、学んだことを書かせる。</p> <p>○次時の予告</p> <p>・自分が選んだおもちゃでメモを書き、それをもとに「おもちゃブック」を作ること知らせる。</p> |

【板書計画】

ふりかえり

よくわかるせつめいをするためには、

⑤

④

③

②

①

⑤ 1年生にわかるせつめいのしかたを考えよう。

教えてあげようおもちゃの作り方

↳ 教え方名人になろう！

教師の説明（ちゅうがえりねこの作り方）を文章にしたもの

・ 順番がわからない

・ 文が長い